



**交通風土：
洞察および視点
コインの裏側にて**

Ali Huzayyin

IATSS、東京、2018年11月2日



IATSS国際シンポジウム・東京、2018年11月2日
カイロ大学工学部、Ali Huzayyin教授



明確な事実として...

交通風土 (Traffic Culture) は、道路使用者、すなわち、

- ✓ **ドライバー**
- ✓ **乗客**および...
- ✓ **歩行者**のみならず、

→ **周辺に居住する全ての人々と**

密接な関わりを持つ懸案事項である。



同じく明確な事実として...

交通安全は
道路使用者の交通風土、すなわちこうした人々の...

→ **特徴**、

→ **その挙動**および

→ **パフォーマンス**

...とも**極めて密接な関わり**を有している。

これは、**絶対的な事実**である。



したがって...

- トラフィック・エンジニアは→ 設計／制御を...
- 交通当局は→ 意思決定／投資を...
- 政策担当者は→ 制度整備を...
- 交通警察は→ 監視／法執行を...
- 教育担当者は→ 教育を...
- 心理学者は→ 助言を...
- 報道媒体は → 広報を...

それぞれ...



手段として用いつつ...

- 道路網の**交通流量**や
- 道路使用者の**挙動**と
- その**振る舞い**を

改善し、

- **最大限**の**交通安全**を実現し...
- **交通事故**やその**悪影響**を可能な限り**低減**しようと

務めている。



一方で(国際的な観点からは)

とりわけ多くの

発展途上国において

しばしば無視される

一つの中心的な疑問に直面せざるを得ない。



果たして交通風土と

その持てる影響は

道路の使用者のみに責任のある

問題なのだろうか ?!



皆さんはどうお考えだろうか？！

あるいは...

これまで、コインの裏側に

思いをはせた方もおられるのではないか？！



現実問題として...

「道路使用者以外の」

利害関係者の

慣習的風土 (Practice Culture)が

交通安全に甚大な影響を

及ぼしている実態がある。



残念な実情として...

発展途上国の多くでは、
「交通関連の利害関係者」による

→ 不適切な慣習的風土が

- ✓ 関連性のある少なくとも5つの領域において
- ✓ 自治体あるいは全国的な運輸レベルで高い頻度で横行し、結果として...
- ✓ 容易に交通状況を劣化させている。



- ✓ **トラフィック・エンジニアリングにおける**
慣習的風土
- ✓ **当局機関における****慣習的風土**
- ✓ **政策・施策における****慣習的風土**
- ✓ **教育における****慣習的風土**
- ✓ **報道媒体における****慣習的風土**



不適切な慣習的風土

1. トラフィック・エンジニアリング分野

- 適任なトラフィック・エンジニアリング技術者の不在、あるいは
- 存在しても業務が制限されている状態
(果たすべき業務の不在)
- あるいは権限の不在 (干渉を受ける)
- あるいは適任ではない技術者 (建築家、道路技術者、都市プランナー、都市地理学者、交通警察等)による職域の浸食



不適切な慣習的風土

2. 当局機関(自治体・国家)

- トラフィック・エンジニアリング分野への認識不足
- トラフィック・エンジニアリング業務の不策定
- 専門業務としてのトラフィック・エンジニアリングへの不対応
- 専門外の技術者へのトラフィック・エンジニアリング業務の付託
- データの軽視(収集・保存しない)
- 状況に即した土地の再活用の忌避



不適切な慣習的風土

3. 政策・施策

- **トラフィック・エンジニアリング分野への認識不足**
 - ...に由来する**トラフィック・エンジニアリング慣習**
行政の必要性に対する認識の欠如
- **当該分野が専門外の側近への依存**
 - ...に由来する**専門化されていない政策・施策の採択**



不適切な慣習的風土

4. 教育

- 使用教材に対するトラフィック・エンジニアリング
専門職による監修の不足
 - 道路交通法の記述への偏向
- ...に由来する「すべての道路使用者」の挙動に
関する言及の不足



不適切な慣習的風土

5. 報道媒体

- トラフィック・エンジニアリング専門職に対する「理解」の欠如
- ...に由来する非専門的なインタビュー、報道の多発
- それに伴い、認識が欠如した状態での非専門的な解決策の支持
- 交通問題に言及するジャーナリストにおける、適正な関連分野に対する知識の欠如



✓ 「道路使用者」側における**不適切な交通風土**は

→ 道路使用者による**任意的な不品行**の、

✓ 「道路における利害関係者」の**不適切な慣習的風土**は

→ 道路使用者への**不品行の外因的な原因**となる。

どちらも、交通安全にとって多大な悪影響を生じる要素である。



任意的・**外因的**な
道路使用者における
不品行の
理由



道路使用者による**任意的な不品行**が引き起こされる理由

- ✓ リテラシーの欠如
- ✓ 関連する教育の不足
- ✓ 誤った情報もしくは情報の欠如
- ✓ 運転技能の不足
- ✓ 交通法規に対する知識の欠如
- ✓ 道路標識整備上の不備
- ✓ 法執行の不足もしくは執行上の困難



- ✓ 悪弊
- ✓ 不注意
- ✓ 身勝手さ
- ✓ 不正規な移動形式
 - 乗車・降車を目的とする不正規な急停車の頻発
 - 利潤追求のための不正規な行動の促進
- ✓ 運転時の集中力の欠如
- ✓ 「クルマ」を運転中の「クスリ」の使用



道路使用者による外因的な不品行が引き起こされる理由

- ✓ 歩道の
 - 路面状態
 - 占有（駐車・物品販売・飲食店・店舗ディスプレイ・車輛のメカニズム等）
 - 幅員（劣悪な設計、スペース不足等）
- ✓ 横断歩道の不在
- ✓ 階段のみの歩道橋
- ✓ 事業者（トラック／バス）、過大な運転時間



- ✓ 事業者による悪質な運転手の雇用
- ✓ 長大な往復区間
- ✓ 道路標識の整備不足
- ✓ 誤った(不適切な)道路標識掲示
- ✓ 道路の劣悪な路面状況
- ✓ 不十分な駐車スペース
- ✓ バス停留所の不適な配置
- ✓ (計算されていない)路面の凹凸の頻発
- ✓ 路肩をはじめとする路側帯での活動の許容



交通安全上悪影響を生じる

道路使用者における

任意的・外因的な

不品行の結果の例



発展途上国における

→ 道路使用者の不適切な交通風土の是正
と

→ 利害関係者における不適切な慣習的風土の矯正は

誰の責任で行うべきなのか？



第一に、どちらの難易度がより高いのか？

→ 道路使用者の不適切な交通風土の是正なのか
それとも

→ 利害関係者における不適切な慣習的風土の矯正か？

意外にも、難易度が高いのは後者の方である！



→ 実務担当者や為政者のものの見方を変化させるのは、
至難の業である。ここで必要となるのは**1、2、3...**

1. 技術者の連合体は

トラフィック・エンジニアリング職種の変革／保護を主張し、

2. 大学や研究機関は

結果の実証／定量化に努め、

3. 国際的な援助は

適応的／実務指向で、

「寄贈者の意向ではなく国家主体で行われる」必要がある。



→ 全ての道路使用者の姿勢の変化を促すのは容易ではない。ここで必要となるのは1、2、3、4、5...

1. トラフィック・エンジニアリング技術者+その他は...

道路使用者の振る舞いを改善するためのプログラムを考案・実施し、

2. 当局の担当者(自治体および国家)が
その資金／サポート／維持を受け持ち、

3. 報道媒体は

その普及に努める必要がある。



4. NGOおよび

5. ボランティア（年配者、青少年等）

積極的／定期的／継続的に

実地で（人々に対して）手本を示さねばならない。

成功条件

→ 当局者／報道媒体／NGO／ボランティアは、トラフィック・エンジニアリングの専門家によるトレーニングを要する。

→ 政府は

こうした努力を許容し、支えていく必要がある。



「...詳しく論じれば限りありませんが

あとは

聴衆の皆さんの

論考に委ねたいと思います。



ご静聴、ありがとうございました。

